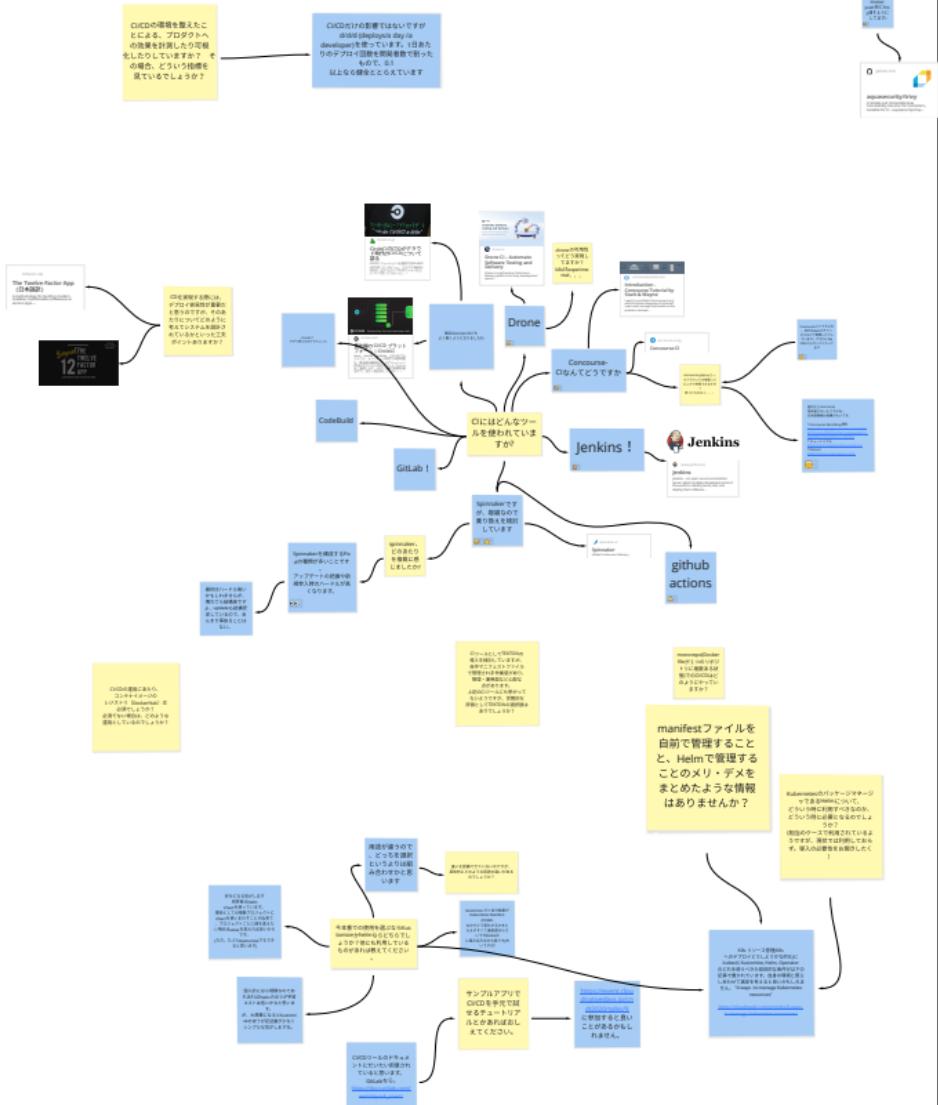
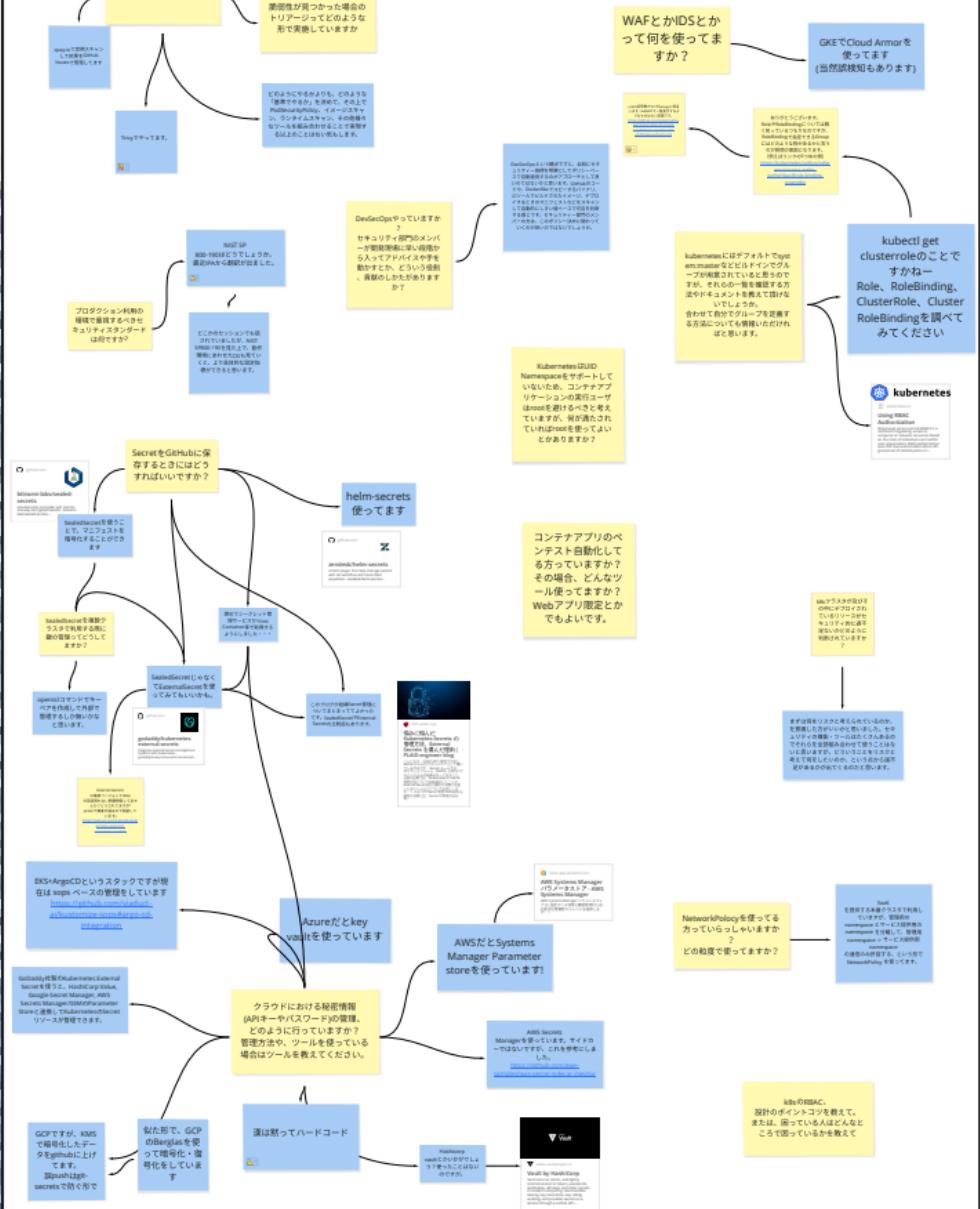


# CI / CD



# SECURITY



# CUSTOMIZING/EXTENDING



# IoT / EDGE



# MICROSERVICES SERVICES MESH

サービスメッシュ、多くの機能がありますが、どのサービスメッシュのどんな機能に期待して導入しましたか？導入して意図した結果は得られましたか。また、副効果があればメリ・デメ含めて教えてください。

そもそもサービスメッシュとはなんぞや？といふことが理解できていません。

Better  
kind:Service という理解であつて  
いるのでしょうか...?



これがわかりやすいです  
<https://www.redhat.com/ja/topics/microservices/what-is-a-service-mesh>

API管理ツールって使ってますか？  
どのサービスを使ってますか？

まだ導入していませんが、社内システムから専門化問題でしていないないビジネスによってまちまちなので、端末化や認証などをサービスと連携するツールが担ってくれるので済ませています。

セキュリティ観点での Service Mesh 導入検討を実施しているという内容をこちらでお伝えしたので参考になれば幸いです

<https://event.cloudnativeyeda.ya.jp/cnrd2020/talks/22>

マルチクラスタ構成でマイクロサービス環境を構築している方いますか？その場合、クラスタを跨いだサービス間の認証はどのように実現していますか？

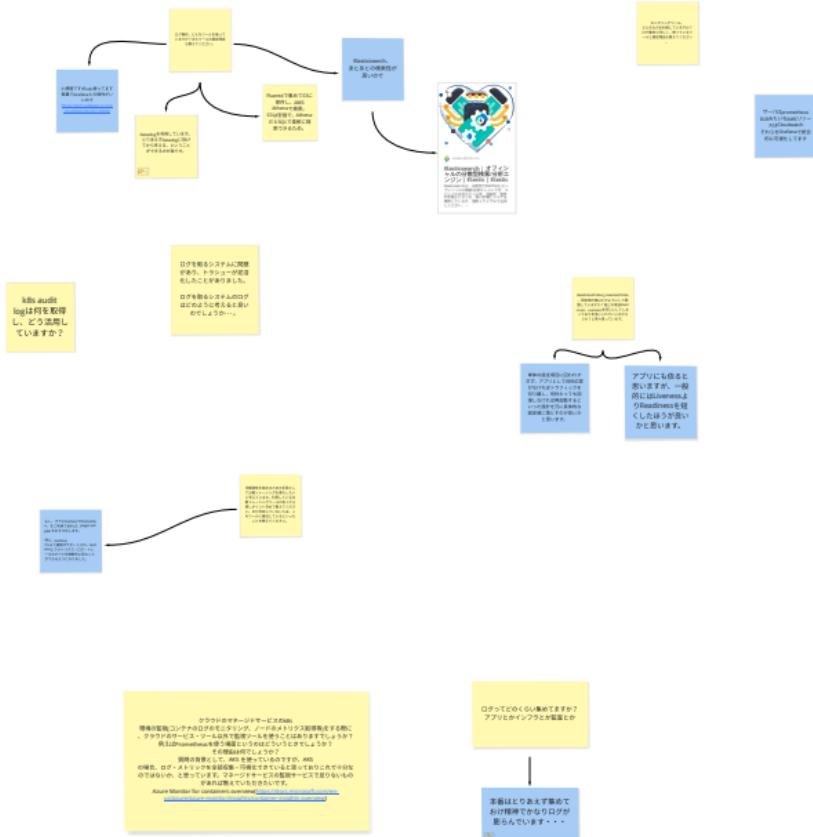
Control Plane を自作している方いますか？

Day 1の2  
Lab池田さんのセッション内容が井澤さんたちそうです。  
Service Meshのプロダクト比較と共に、サービス認証などでSPIFFEを利用される話も盛り込まれています。

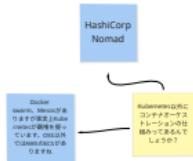
主要 Service Mesh プロダクトの Identity 管理機能とアクセス制御機能の比較 | CloudNative Days Tokyo 2020

マイクロサービス環境の構築として、ネットワークや認証機能など、様々なアシストツールが開発されています。これらのツールは、サービス間の接続や認証機能の実装や、サービス間のデータ交換などの機能を提供します。これらの機能はサービスごとに分散して大きく異なるため、マイクロ

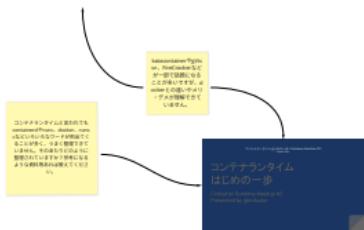
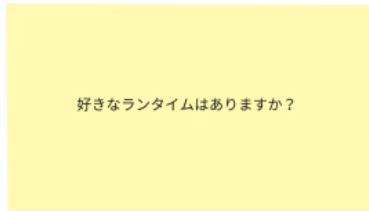
# MONITORING / LOGGING



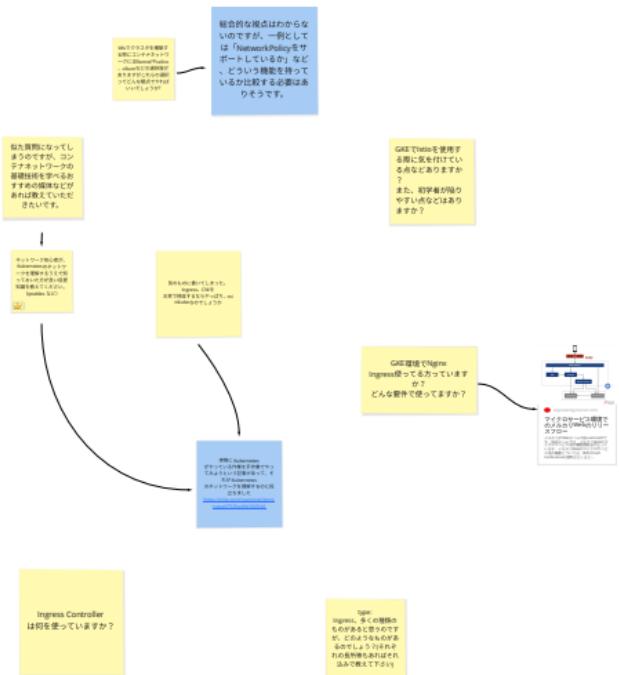
# ORCHESTRATION



# RUNTIME



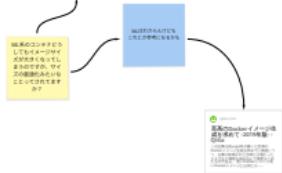
# NETWORKING



# ML / GPGPU / HPC

GPGPUプログラミングで機  
械学習について語っています。ス  
マートフォンやタブレットなどジ  
ャンルによっては、GPGPUが使  
用されることがあります。その  
あたりについての解説をして  
いるところです。また、どうして  
いじり合ったものがおれおれ使  
えてください。

モバイル端末向けに開  
発されたGPGPUライ  
ブリーフ。CPUとGPGPUの  
連携による効率化を実現す  
るための技術情報を収め  
ています。

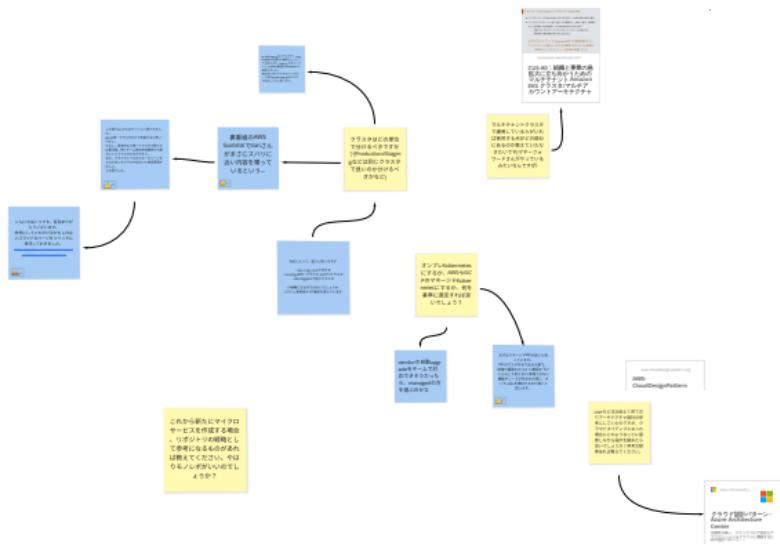


ML  
Pipelineは組んでますか  
？またどんなツールを  
使っていますか？

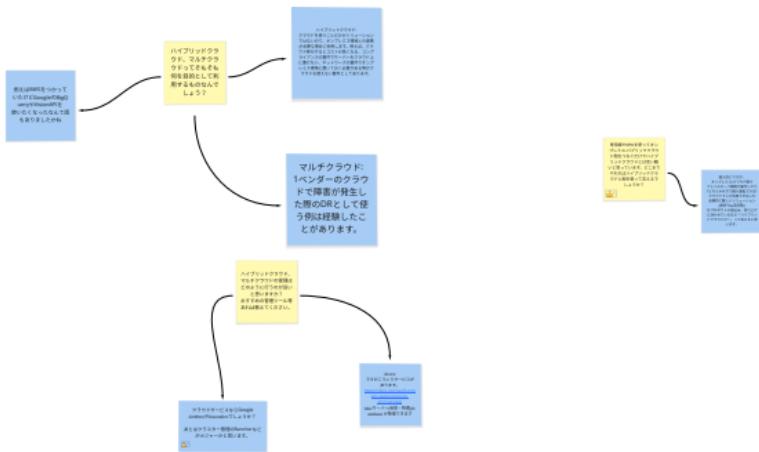
Kerasflowってどうですか？  
使いどころとかありますか？

必要なリソース  
又はどんどん  
増えている  
のが辛いです

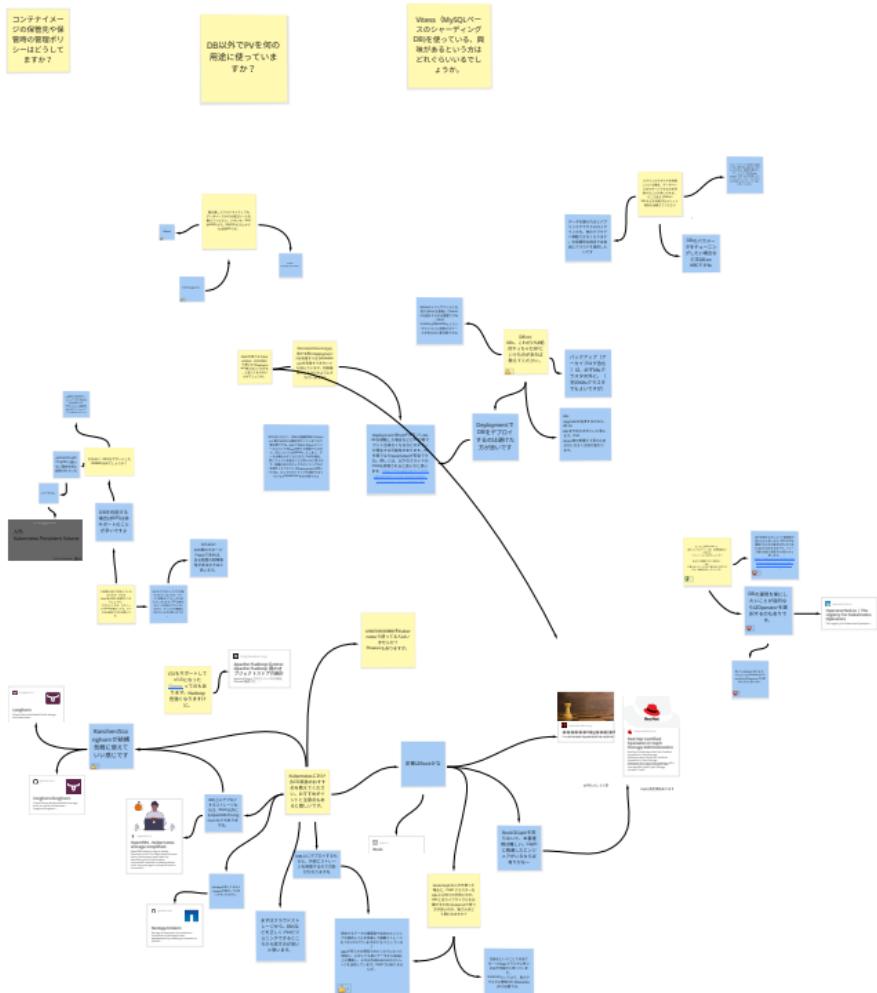
# ARCHITECTURE DESIGN



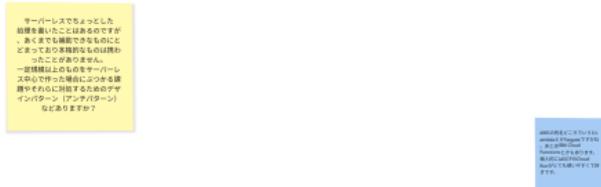
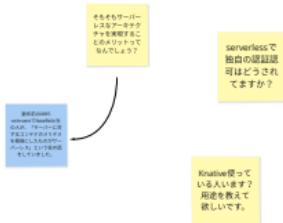
# HYBRID/MULTI CLOUD



# STORAGE / DATABASE



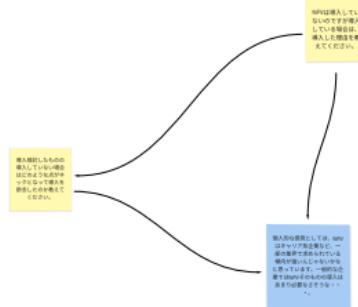
# SERVERLESS / FAAS



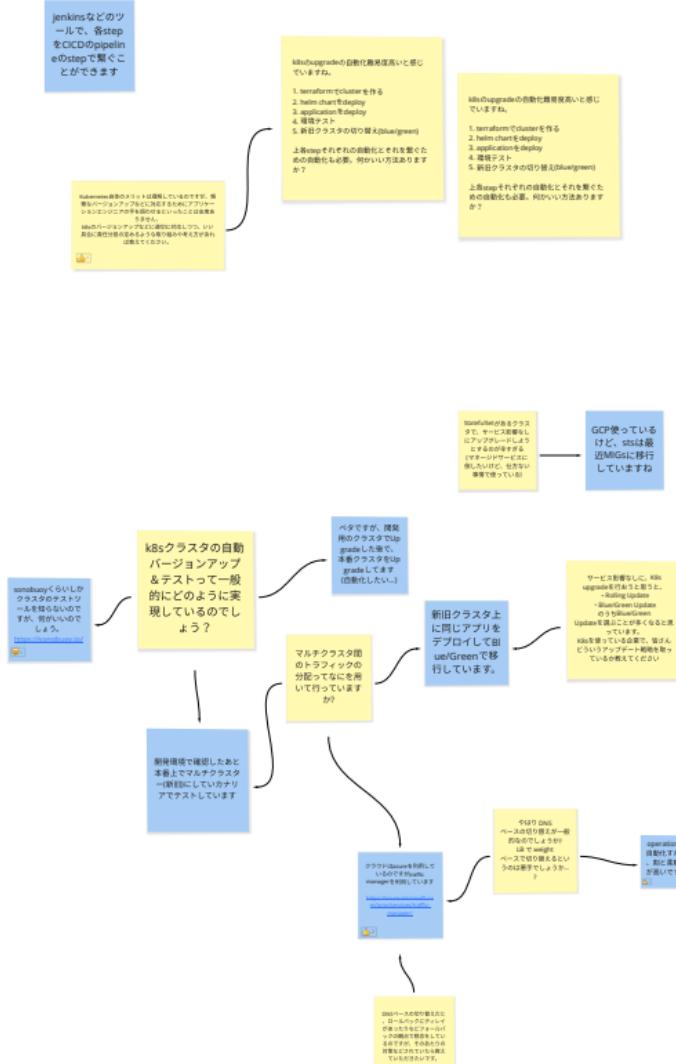
FaaSって何がいいのか  
どんなメリットがあるのか

# NFV / EDGE

エッジと言われたときに  
IoTエッジを思い浮かべ  
るべきか、ブランチオフ  
ィスなどのエッジを思い  
浮かべるか悩むことが多い  
ですが、一般的にはど  
ちらになるのでしょうか？



# OPERATION



# COMMUNITY

コミュニティに  
参加・貢献する  
方法としてはど  
のようなものが  
ありますか？

どのようなコミュニティにもよるとは思  
いますが、まずはメンバーの方と「コミュ  
ニケーション」を取ることからはじめるの  
が良いと思います。そのコミュニティでの  
立ち位置を決めるのが、それからをなさ  
ない限りは難しいので、まずはそこから手  
を握り始めるのも良いかと思います。コミ  
ニティの参加方法ももちろんなので、先  
ずはどんなコミュニティがあるかを調べる  
のがいいのかな？

OSSのコミュニティの場合は、ま  
ずはそのOSSを利用してFeedback  
(Issue)を投げるとか）することが貢  
献の一歩だと思います。実際に  
参加できるだけです。そこ  
まででない場合でも、ドキュメ  
ントの翻訳などで貢献できることも  
いらっしゃいます。



# MANAGEMENT / CULTURE

弊社はまだオブジェ文化が  
強いです。  
顧客からもコンタクトを要  
する中、顧客が理屈が通  
じていません。  
どうやつて、コンタクトの重  
要性を訴えれば良いのでしょうか。

具体的にコンタクトにすると  
何が良くなるのか、コンタクト  
ないから何が悪いのか、そ  
ういった、その結果効率悪く  
人の行動と結果ベースに企  
画を振り分けをすると、確  
実的にわかりやすいかと思  
います。

二つの観点を割れます。  
どちらか片方のアシスターとしての役割を確  
実に絞り込むことで、結果が一つつく  
るのです。

もうひとつの視点はコンタクトのアシスター  
としての役割を確実に絞り込むことで、結果が  
もうひとつの視点はコンタクトのアシスター  
としての役割を確実に絞り込むことで、結果が  
もうひとつの視点はコンタクトのアシスター  
としての役割を確実に絞り込むことで、結果が  
もうひとつの視点はコンタクトのアシスター  
としての役割を確実に絞り込むことで、結果が